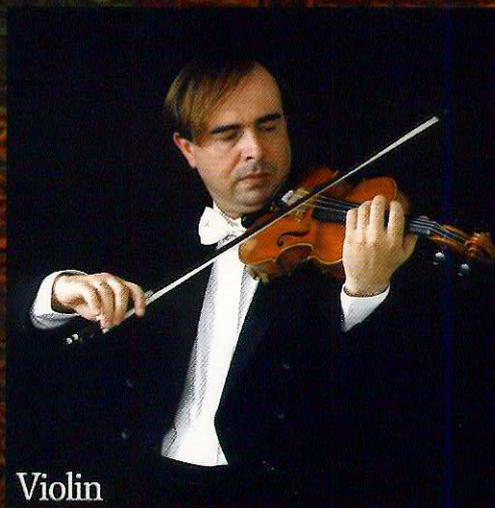


2020

6.12 (金) 19:00 start (18:30 open)
Ciprian & Friends ~Vol.10~



Violin

チプリアン・マリネスク



Cello

ラズヴァン・スマ



Piano

山口 博明

シューベルト：ヴァイオリン ソナティナ 第1番 (Vn.&Pf.)
シューマン：幻想小曲集 (Vc.&Pf.)
ベートーヴェン（リスト編）：「運命」より 第1楽章 (Pf.)
アレンスキー：ピアノ トリオ 第1番

当日プログラムが変更になる場合がございます。ご了承ください。

西宮市甲東ホール (阪急甲東園駅から徒歩すぐ)

甲東園3丁目2-29 アプリ甲東4階 (0798) 51-5144

入場料 4,000 円 (全席自由)

Line



Ciprian.ongaku

お問い合わせ

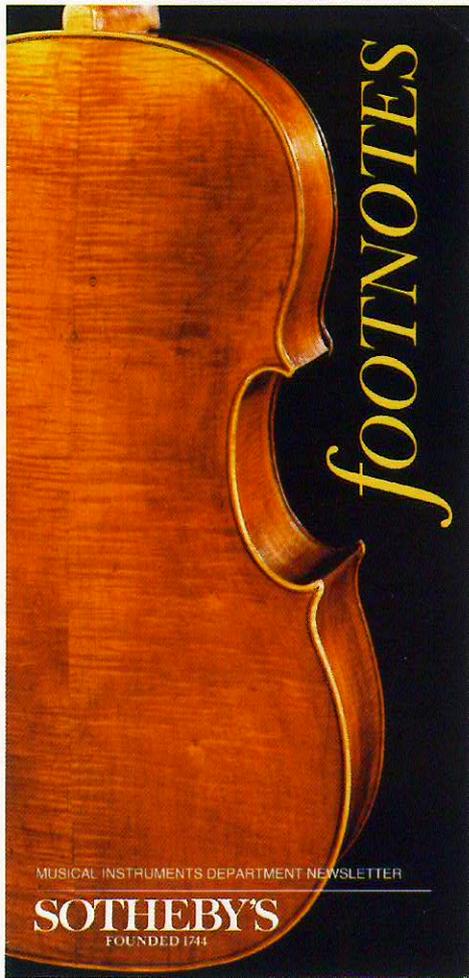
チプリアン・マリネスク 090-6663-4248

Coffee Canon (0797) 81-3027 宝塚市栄町2丁目1-1 (ソリオ1・1F)

Coffee



Canon



Fine Italian Cello by Francesco RUGERI, Cremona 1670c.

イタリア・クレモナの弦楽器製作者であるフランチェスコ ルジェリ Francesco RUGERI (1630~1698)により1670年頃に製作されたチェロ

美しいスラヴカットのメイプル裏板を使用。表板は4枚のスプルースが使用されています。1600年代後期のアマティ スタイルのアーチはルジェリらしい作品の特徴です。

このチェロはロンドンのオークションSOTHEBY'Sを通じて落札され同時にロンドンのJohn and Arthur Beare による鑑定書が作成され日本に届きました。

裏板の上半身のセンターには2つの穴を埋めた痕跡が残っています。これは2つの穴に紐を通して首からぶら下げて演奏していた名残です。エンドピンがまだ考案されていなかった時代だったので脚で挟むだけでは演奏に苦勞したのでしょうか。オールド イタリアンのチェロでは時々見られる特徴です。

大阪・心齋橋にある株式会社国際楽器社の松永修会長がこのチェロを所有しており、今回のコンサートのために特別貸与されました。



Ciprian Marinescu(チプリアン マリネスク) / ヴァイオリン

ルーマニアのブカレスト生まれ。ジョルジュ・エネスク音楽院にてヴァイオリンを学び、カルメン・ルンチェアヌ教授に師事するとともに、名手シュテファン・ゲオルギウにソリストとしての薫陶を受ける。音楽院在学中に演奏会デビュー、続いてソリストとしてのキャリアをコンサート・ツアーと各種受賞によって本格的に開始。その後チプリアン・ポルムベスク音楽院(現ブカレスト国立音楽大学)において研鑽を積む一方、学生時代よりアルモニア弦楽四重奏団のメンバーとして活躍する。1998年来日、大阪交響楽団(旧 大阪シンフォニカー交響楽団)のメンバーとなる。またジョージア(グルジア)出身の3名の演奏家と共にトビリシ弦楽四重奏団を創立、日本全国で演奏活動を続けている。さらに大阪に本拠をおくハーモニアス室内管弦楽団の音楽監督をつとめ、同楽団を率い2013年のブカレストにおけるジョルジュ・エネスク国際フェスティバルにも参加。2010年からは指揮者としての活動も開始、ルーマニア放送室内管弦楽団、オラデア・フィルハーモニー管弦楽団、シビウ・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・フィルハーモニー管弦楽団(いずれもルーマニア)、ハーモニアス室内管弦楽団(日本)、トビリシ交響楽団(ジョージア)などをたびたび指揮している。ヨーロッパと日本での演奏活動は広く批評家及び一般聴衆から高い評価を受けており、このような演奏経歴に加え、教育者の両親を持つ彼はヴァイオリン教師としても高い人気を誇り、日本の才能ある若手音楽家の育成にあたっている。

Razvan Suma(ラズヴァン スマ) / チェロ

ルーマニアにおける最も重要なチェロ奏者の一人。ルーマニア・ブカレスト音楽大学の学士号と修士号を取得、マサチューセッツ・ケンブリッジのロンジー音楽院芸術ディプロマプログラムにて研鑽を積む。また、アルト・ノラス、フランス・ヘルメルソン、ヘッレニヤン・ステンヘンガ、マイクロシュ・ペレーニ、マリン・カザク、ラドゥ・アルドゥスクといった偉大なチェロ奏者に師事。マルクノイキルヘン国際器楽コンクール(ドイツ)、ジャン・パッティスタ・ヴィオッティ国際音楽コンクール(イタリア)といった重要な国際コンクールで受賞。マキシム・ヴェンゲローフ、アレクサンダー・シトコヴェツキー、ボローメオ・カルテット、ユストゥス・フランツ、ヨーゼフ・レンドヴァイ、ミッシャ・カツツ、ジン・ワン、マリン・カザク、ホス・オキニエなどの著名な奏者の次に、テアトル・コロシ(ブエノスアイレス)、クルサーール(サンセバスチャン・ドノスティア)、マドリッド国立音楽堂で演奏。MDR 音楽祭(ドイツ・ドレスデン)、ムルテン・クラシック・フェスティバル(スイス)、SONORO 音楽祭(ルーマニア)など有名な音楽祭で招待演奏を行っている。

山口 博明(やまぐち ひろあき) / ピアノ

京都市立芸術大学音楽学部卒業。音楽学部賞受賞。同大学大学院音楽研究科修了。大学院賞受賞。第15回 PTNA ピアノコンペティションF級(高3以下)全国大会、第2位。第1回 堺国際ピアノコンクール 第2位。第12回 園田高弘賞ピアノコンクール、園田高弘賞(第1位)受賞。第10回 宝塚バガ音楽コンクールピアノ部門 第1位、及び特別賞受賞。第68回 日本音楽コンクールピアノ部門 第2位、及び三宅賞受賞。2000年 NHK-FM リサイタル出演。第14回 ショパン国際ピアノコンクール、参加者ディプロマ賞受賞。第72回 大阪交響楽団(旧 大阪シンフォニカー交響楽団)定期演奏会において、ソリストを務める(NHK-FMにて放送)。第19回 青山音楽賞受賞。また、Duo Yamaguchi (Pf. 山口博明 Vc. 山口真由美)として、第6回 日本アンサンブルコンクール、最優秀演奏者賞受賞。(財)地域創造 公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。現在、ソロ、Duo Yamaguchi でのデュオ、室内楽、講習会やコンクールの公式伴奏等の活動を行っている。京都教育大学教育学部音楽科教授。京都市立芸術大学・相愛大学音楽学部非常勤講師。